

江別の元気なサークルを毎月ご紹介 えべつ遊々サークル

第24回

江別市民国際交流協会 ECIEA (エシア)

江別から交流の輪を広げよう 市内在住の外国人を支援!

来年10月で発足から20周年を迎える『江別市民国際交流協会(通称:ECIEA)』は、行政に頼らず、市民の手で国際交流の輪を広げ、市内在住の外国人を支援しようと活動してきた全国的にも珍しい団体です。現在、正会員・賛助会員を合わせて約100人が所属し、国際交流イベントには多くの一般市民も参加しています。

「会員だけではなく、江別市民のみなさんの国際交流に役立てたら」と話すのは会長の葛西恵美子さん。そのために一般の市民向けのイベントや英会話講座などを企画し、広く参加を呼びかけています。



▲秋の恒例行事となった「世界市民の集い」。手作りのアイリッシュシチューを振る舞ったり、民族舞踊を披露したり

▶今夏、アメリカのリバーデル高校から受け入れた留学生たち。江別高校の生徒と「エネルギー問題」についてディベートを行った



12月1日(土)には、市内の小学生を対象に野幌公民館で開催される「えべつ土曜広場のつどい」に参加を予定。市内に住むコロンビア人を講師に、現地の様子を子どもたちに伝えます。「去年はネパールのストリートチルドレンを支援するグループを招いてお話をしてもらいました。子どもたちは興味深そうに聞き入っていましたよ」と葛西さんは目を細めます。



▲「これからもより広く市民のみなさんに参加してもらえよう活動をしていきます」と話す葛西会長

▶江別在住の外国人を招いてひな祭りなど日本の文化を伝える



江別での暮らしを全面サポート すべてボランティアで活動中

『ECIEA』のメンバーは、主に四つのサークルに分かれて活動しています。留学生や仕事などで来日した方々を受け入れる「ホームステイ」、江別在住の外国人のサポートや手紙の翻訳も手がける「通訳・翻訳」、国際交流イベントを企画・運営する「イベント」、隔月で発行するニュースレターを制作する「情報広報」がそれで、すべてボランティアで運営しています。

「病院にお連れしたり、保険の手続きをサポートしたり。言葉もわからない日本の生活になじむまではなかなか大変です。外国人の方の出産に立ち合ったこともあるんですよ」と笑う葛西さん。不安を抱える外国人が江別で快適に暮らすために『ECIEA』のみなさんがサポートにあたっています。

ネイティブスピーカーを講師に招く英会話サークルや、タイ人の先生が教えるヨガサークルなども開催。会員以外の参加も大歓迎です!

江別市民国際交流協会 ECIEA

語学や国際交流に興味がある方はお気軽に参加ください。

●お問い合わせ
ホームページ <http://eciea.jimdo.com/>
または TEL090-7658-0237(葛西)へ。